ぱぴるすだより Papyrus Dayori

図書館の催しのご紹介

給食番長の《わんぱく小学校》、糸島市に開校！ よしながこうたくさんの絵本で遊ぼう

「子ども読書の日」にちなんで「春の読書まつり」を開催します。みなさん、奮ってご参加ください。

日時 4月25日(日)13時から16時まで

場所 伊都文化会館 視聴覚室

入場料 無料(申込不要)

主催 「子どもの読書」ネットワーク糸島

内容 クイズやゲーム、写真撮影、スタンプ、絵本の読み聞かせなどを行います。

※絵本作家、よしながこうたくさん自身による博多弁での読み聞かせ(14時から15時まで)のほか、サイン会も行います。

給食番長(長崎出版)

代表作 『給食番長』『飼育係長』『あいさつ団長』『おそうじ隊長』(以上、長崎出版)、『かみなり』(ポプラ社)、『おふろだいすき！ぷっぺ』(小学館)

糸島市図書館・利用案内

初めて図書館を利用する人は、図書館窓口で利用カードを作成してください。申し込みには、住所が確認できるもの(免許証や保険証など)の提示が必要となります。

休館日 毎週月曜日・第4水曜日(祝日の場合は開館し翌日休館)、年末年始、特別整理期間

開館時間 10時から18時まで(日曜・祝日は10時から17時まで)

場所 糸島市前原東二丁目2番11号

貸出冊数 市民や市内通勤・通学者は5冊

※広域利用者は、3冊まで。

貸出期間 2週間

蔵書冊数 約12万5千冊

予約 貸出中や所蔵していない本は、予約やリクエストにより、貸し出しができます。

ネット予約 図書館で登録手続きをすると、貸出中の本は、パソコンや携帯電話からインターネットでの予約ができます。

みなさんのご来館をお待ちしています。

問い合わせ 糸島市図書館 ☎(321)1432 http://www.lib-itoshima.jp/

これからの定例おはなし会

日時 4月24日(土)・5月8日(土)・22日(土) 14時から14時30分まで

場所 おはなしのへや

内容 絵本の読み聞かせ(対象は、小学校低学年まで)

※第4土曜日は、お話を語り聞かせるストーリーテリングも実施。

移動図書館車「ぱぴるす号」 巡回地域を拡大

糸島市の誕生に伴い、志摩・二丈地区にも「ぱぴるす号」が巡回します。

日程 4月から開始(3週間周期)

場所 市内保育所や保育園、分校20か所

内容 「ぱぴるす号」に絵本や紙芝居など約3000冊を積み、巡回して貸し出します。

対象者 上記の保育園児や分校の児童

※一般の市民は利用できませんのでご注意ください。

美術館だより

市原光穂(いちはらこうすい)生徒作品展“つぼみ”

5月11日(火)から5月16日(日)まで

※初日は12時から、最終日は16時まで

波多江、前原、加布里、怡土の各公民館で活動する書道サークル会員と市原書道教室の生徒のみなさんの作品展です。大筆、小筆、筆ペンを使用した実用書道やデザイン書道、小麦粉粘土を使用した創作花など、約200点を展示します。

問い合わせ 市原光穂 ☎(321)1314

- 会　場 …… 伊都郷土美術館
- 入場料 …… 無料
- 開館時間 …… 9時から17時まで(入館は16時30分まで)

われら地産地消応援団

糸島市では、市長を応援団長、市内飲食店や食品加工業者、宿泊施設、農産物直売所などを応援団員とした『地産地消応援団』を発足させ、地産地消の推進を図っています。

さぁ、あなたの周りに、地産地消応援旗を掲げている店舗を探してみてください。

地産地消応援団員は、随時募集しています。お気軽にお問い合わせください。

お母さんが作る料理は絶品 おかず屋 ゆう

アットホームな雰囲気の「おかず屋 ゆう」。

使用している野菜や肉、お米や魚介類などは、ほとんど地元産のものばかり。

お母さんが作る魚料理は、特にお薦めです。

●店長から「ひとこと」

おふくろの味をお手ごろ価格でお出ししています。

早い時間から店を開けて、みなさんのお越しをお待ちしております。

●お問い合わせ先

所在地 糸島市前原中央3丁目16番20号

営業時間 15時から22時まで

☎(324)3663

新鮮な魚介類でおもてなし 居酒屋 いち

いつも新鮮な魚を味わえる「居酒屋 いち」。

野菜や肉などお店で出す食材は、地元の直売所で仕入れています。

ご家族やお友達と一緒においでください。

●店長から「ひとこと」

家族が漁師なので、新鮮でおいしい魚をいつもお客さまに提供しています。うまい魚が食べたくなったら「居酒屋 いち」へおいでください。

●お問い合わせ先

所在地 糸島市前原中央3丁目19番10号

営業時間 17時から24時まで(日曜日定休)

☎(323)1579

問い合わせ 糸島市農業振興課 ☎(332)2087

学校給食に地元食材を

井田原有機農業栽培研究会が表彰

3月13日、健康福祉センターふれあいで開催された、ふくおか地産地消手作りおやつの文化祭で、「井田原有機農業栽培研究会」に九州農政局長賞が授与されました。

井田原地区では「地元の野菜を子どもたちに食べさせたい」と、昭和62年に研究所を設立。可也小学校と桜野小学校を皮切りに、引津小学校、志摩中学校と志摩地区すべての小・中学校に、給食の食材を納入してきました。

これまで、生産者と栄養士、調理員、行政担当者が毎月定例会を開き、連携したことが、スムーズな食材供給体制づくりの成功のひけつです。

研究会では、今後も食の安全を守りながら、農業の素晴らしさを子どもたちに伝え、郷土色豊かな学校給食で、健康増進にもつなげたいと張り切っています。

子どもたちの健全な成長を願う心が、学校給食への食材提供につながり、関係者が連携し合うことで、全国に類を見ない地元食材の供給体制ができ、九州農政局長賞の受賞となりました